

平成 25 年度 日本脳神経看護研究学会九州地方会について

平成 25 年 4 月 30 日

日本脳神経看護研究学会会員様

九州は初夏を感じさせる気候となってきました。日本脳神経看護研究学会会員皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

当九州地方会は、皆様のご支援の下、研究会開催 30 回以上を数え「脳神経看護を共に学び高める」活動を続けております。昨年度は日本脳神経看護研究学会と共催の脳神経看護セミナーを 2 回と、第 32 回日本脳神経看護研究学会九州地方会研究会を開催し、活発な意見交換が行われました。研究会は、九州新幹線開通で近くなった鹿児島ので初めて行われました。担当して下さった鹿児島大学医学部歯学部附属病院の皆様、本当にありがとうございました。無事開催終了することが出来たのは、一重に皆様の素晴らしいチームワークのお陰と感じております。また先日 4 月 13 日に行われました第 34 回脳神経看護セミナーでは、九州各地から脳神経看護に関わる 260 名以上医療職種が集まり、満席の会場内は熱気に包まれ、講師の先生方も九州のみなさんは熱心ですねと感心されていました。昨年 7 月のセミナーも満席でしたので、地方会会長としましても本当に皆さんの向学心の高さを実感しております。

ところで、平成 25 年 9 月 13 日～16 日、第 11 回世界脳神経看護学会 (WFNN) が岐阜県岐阜市長良川国際会議場・岐阜都ホテルで開催されます。準備も佳境となってきましたが、世界学会を 40 年ぶりに日本で開催できること、また世界の脳神経看護に触れることのできる素晴らしい機会であると思いを新たにしています。つきましては九州地方会では会員のお 1 人でも多くの方が WFNN に参加頂きたいと思い、会員皆様に WFNN の案内状と共に今年度の研究会の休止をお願いしたところです。世界の脳神経看護を感じ共有できる WFNN への参加は、今後の地方会の益々の活発化に繋がるものと信じております。

平成 25 年度九州地方会研究会は休止と致しますが、平成 26 年度の研究会は例年より時期を早めにと考えています。決まりましたら早々皆様にお知らせいたします。今後とも、皆様のご協力とご支援を賜りましょう宜しくお願い致します。

多くの皆様と WFNN で再会出来ますことを期待致しております。



日本脳神経看護研究学会 九州地方会会長

九州大学病院

一法師久美子

(平成 25 年度より会長)

井ノ口美和